

本書は、USBポート(Bタイプ/miniBタイプ)装備の弊社製品とパソコンをUSBケーブルで接続し、ご使用していただくため、それに必要なUSBドライバーをパソコンにインストールする手順について説明しています。

もくじ

1. 動作環境について	1	3. USBドライバーをインストールする	3
2. 取り扱い上のご注意	2	4. ご参考に	7
USBドライバーをインストールする前に	2	4-1 COMポート番号の変更について	7
パソコンを接続する前に	2	4-2 USBドライバーのアンインストールについて	9
使用上のご注意	2	4-3 オーディオについて	10
インストール完了後のご注意	2		
対応する弊社製品について	2		

1. 動作環境について

USBドライバーをご使用いただくには、次の動作環境が必要です。

対応OS

- Microsoft® Windows® 11 (64ビット)
- Microsoft® Windows® 10 (32/64ビット)
- Microsoft® Windows® 8.1 (32/64ビット)
(Microsoft® Windows® RTを除く)

- ※ 上記OSに対応しているすべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。
- ※ Windows 11で使用する場合は、Windows 10用のドライバーをインストールしてください。

ポート

USBポート(USB 1.1/USB 2.0/USB 3.0装備)

ケーブル

USBケーブル



- ※ 市販品のUSBケーブルをご使用になる場合、USBケーブルの長さによっては弊社製品を認識しても使用できないことがありますので、できるだけ短いUSBケーブルをご使用ください。なお、USBケーブルが充電専用タイプの場合、パソコンとの通信に使用できません。
- ※ お使いのパソコンや弊社製品によっては、USBポートの形状が異なりますので、形状に合ったUSBケーブルをご用意ください。
- ※ 本書では、miniBタイプの[USB]ポートを装備する弊社製品を例に説明します。

USBドライバーのダウンロードについて

下記URLから弊社ホームページにアクセスして、USBドライバーをダウンロードしてください。

解凍後は、USBドライバーの保存先フォルダーを設定してください。

※ 弊社ホームページからダウンロードする手順は、予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

アイコム株式会社 サポート情報(個人のお客様)

<https://www.icom.co.jp/support/personal/>

表記について

「 」表記 : OSの各ウィンドウ(画面)、ユーティリティ、設定画面の各メニューとそのメニューに属する設定画面の名称を(「」)で囲んで表記します。

[]表記 : タブ名、アイコン名、テキストボックス名、チェックボックス名、各設定画面の設定項目名を([])で囲んで表記します。

< >表記 : ダイアログボックスのボタンなどの名称を(<>)で囲んで表記します。

※ 本書では、USBポート(Bタイプ/miniBタイプ)装備の弊社製無線機と弊社製受信機を総称して「弊社製品」と表記させていただいており、変調入力など送信機に関する説明では「弊社製無線機」と表記させていただいておりますので、あらかじめご了承ください。

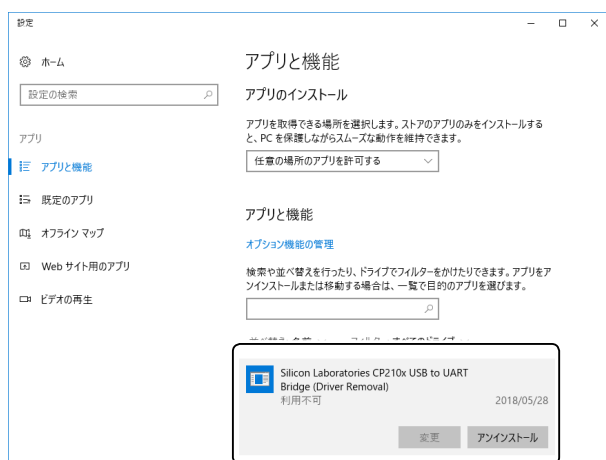
また、紙面上の都合により、設定画面の一部を省略して掲載しています。

※ 本書中の画面や操作は、OSのバージョンや設定によって、お使いになるパソコンと多少異なる場合があります。

2. 取り扱い上のご注意

USBドライバーをインストールする前に

- 管理者権限でサインインしてください。
 - ほかのアプリケーションを起動しているときは、すべて終了してください。
 - USB3.0対応のUSBドライバーをインストールする前に、旧バージョンのUSBドライバー[Silicon Laboratories CP210x USB to UART Bridge (Driver Removal)]がインストールされていないか必ず確認してください。旧バージョンのUSBドライバーがインストールされている場合は、アンインストールが必要です。
 - 最新のUSBドライバーをインストールする場合、すでにインストールされているUSBドライバー[Windows ドライバ パッケージ - Silicon Laboratories Inc (silabem) Ports]は手動でアンインストールしてください。
- ※ アンインストールのしかたは、「USBドライバーのアンインストールについて」(P.10)をご確認ください。
(Windows 10の画面)



パソコンを接続する前に

ドライバーをインストールする前にUSBケーブルを接続すると、適切なUSBドライバーが認識されません。「3. USBドライバーをインストールする」(P.3)で説明する手順にしたがって接続してください。
※ USBドライバーインストール後は、USBケーブルを接続するだけで使用できます。

使用上のご注意

- USBオーディオはOSを含めたパソコンの性能によって、音が途切れたり、ソフトウェアなどからの制御が遅れたりすることがあります。
- パソコンに負荷がかかると、USBオーディオが音切れしやすくなります。
- 弊社製品をパソコンに接続したとき、Windowsの録音/再生デバイスの設定が変わりますのでご注意ください。
- USBハブを経由してご使用になった場合の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

インストール完了後のご注意

- **USBドライバーのアンインストール**
USBドライバーをアンインストールすると、対応する弊社製品すべてが使用できなくなりますのでご注意ください。
- **ほかの弊社製品を接続した場合**
シリアル番号が異なる弊社製品を接続した場合は、電源投入後、COMポート番号が自動的に追加されます。

対応する弊社製品について

USBドライバーが対応する弊社製品については、弊社ホームページ <https://www.icom.co.jp/support/personal/> にアクセスしていただき、ご確認ください。

3. USBドライバーをインストールする

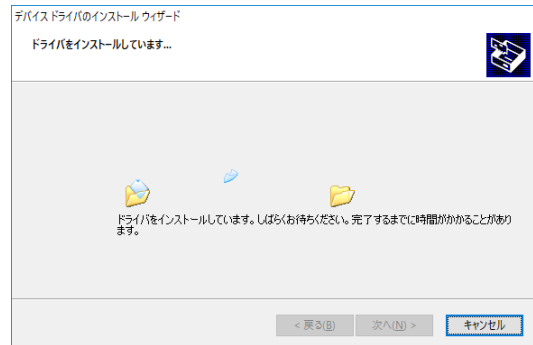
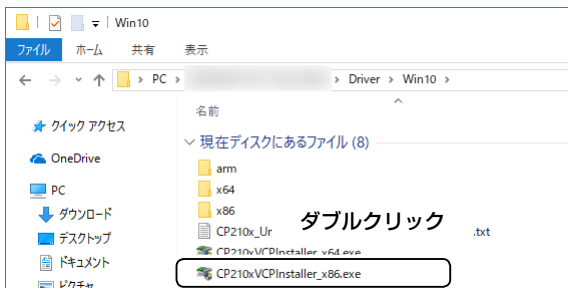
Windows 10の場合

ご注意

弊社製品とパソコンを接続する前に、USBドライバーをインストールしてください。インストールする前にケーブルを接続した場合は、ケーブルをはずし、インストールを開始してください。

※ USBドライバーをインストールする前にUSBケーブルを接続すると、適切なUSBドライバーが認識されません。

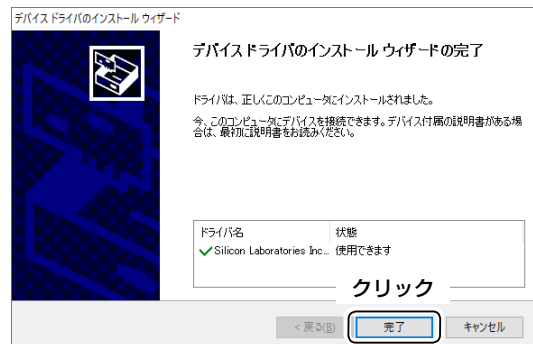
1. 弊社製品とパソコンがUSBケーブルで接続されていないことを確認します。
2. 「Driver」フォルダーにある「Win10」フォルダーから、「CP210xVCPInstaller_x86.exe」★をダブルクリックして、USBドライバーのインストーラーを起動します。
★64ビットOSの場合は「CP210xVCPInstaller_x64.exe」をダブルクリックします。
5. インストールを開始すると、下記の画面が表示されます。



3. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、「はい」をクリックします。

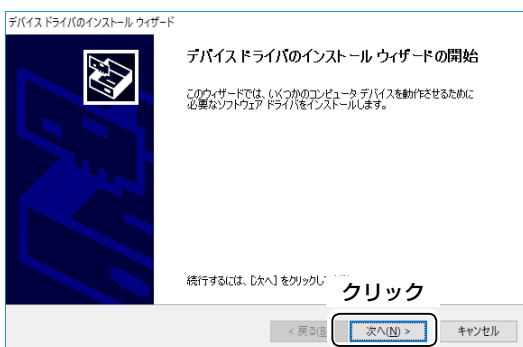


6. 下の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。



(次のページへ)

4. 下の画面が表示されたら、「次へ(N)>」をクリックします。



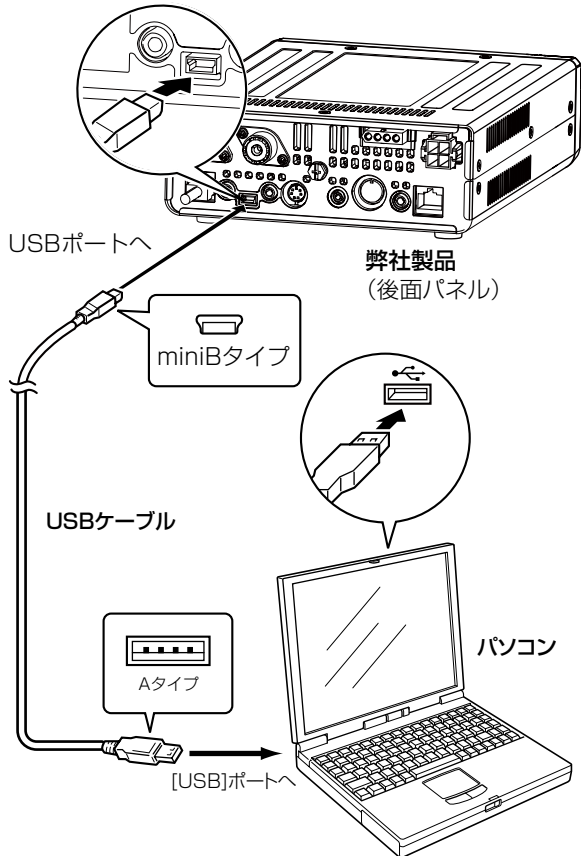
※「使用許諾契約」画面が表示された場合は、使用許諾契約の内容を確認し、「同意します」を選択して、「次へ(N)>」をクリックします。

3. USBドライバーをインストールする

Windows 10の場合(つづき)

7. パソコンと弊社製品をUSBケーブルで接続し、弊社製品の電源を入れます。

※USBケーブルのプラグは弊社製品側とパソコン側で形状が異なりますので、形状と差し込み方向にご注意ください。



8. タスクバーにアイコンが表示され、自動的にインストールを開始します。

- USBオーディオドライバーも自動的にインストールされます。

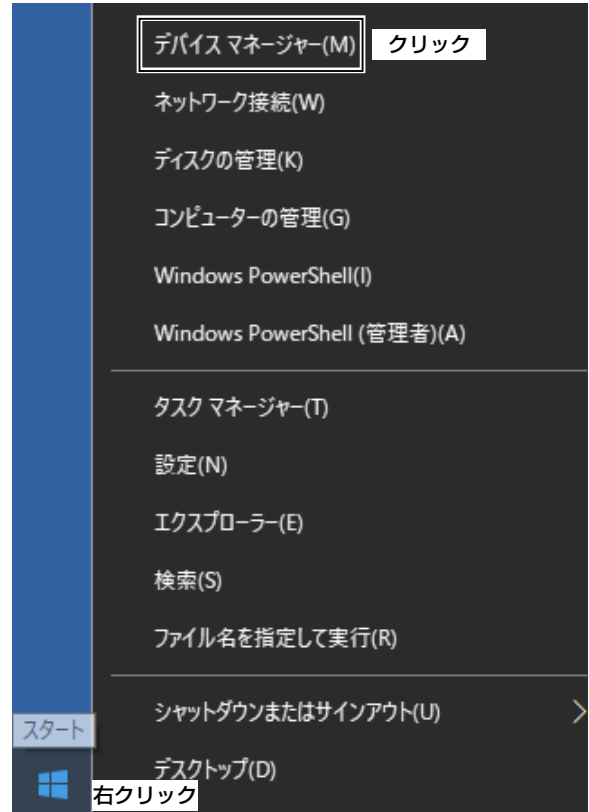


9. タスクバーからアイコンが消えたら、インストール完了です。

※ ご使用のパソコンによっては、再起動の確認画面が表示されますので、画面の指示にしたがって操作してください。

弊社製品をパソコンに接続した状態で、USBドライバーが正常にインストールされていることを確認します。

10. <スタート>を右クリックし、表示されたメニューの[デバイスマネージャー (M)]をクリックします。



11. 「デバイス マネージャー」画面の[ポート(COMとLPT)]項目をダブルクリックします。

- 下図のように表示されていれば、USBドライバーは正常にインストールされています。



上図の「Silicon Labs CP210x USB to UART Bridge (COM3)」は、COMポート番号の表示例です。

- ※ COMポート番号は、パソコンの環境によって異なります。
- ※ COMポートを複数搭載する弊社製品の場合は、複数のCOMポート番号が表示されます。
- ※ 「デバイス マネージャー」画面で「!」や「×」マークが表示されている場合は、USBドライバーをアンインストール後、再インストールしてください。

3. USBドライバーをインストールする

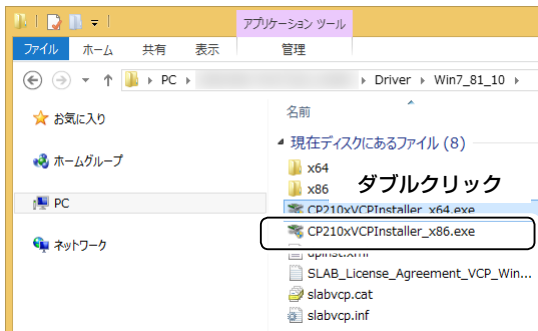
Windows 8.1の場合

ご注意

弊社製品とパソコンを接続する前に、USBドライバーをインストールしてください。インストールする前にケーブルを接続した場合は、ケーブルをはずし、インストールを開始してください。

※ USBドライバーをインストールする前にUSBケーブルを接続すると、適切なUSBドライバーが認識されません。

1. 弊社製品とパソコンがUSBケーブルで接続されていないことを確認します。
2. 「Driver」フォルダーにある「Win7_81_10」フォルダーから、「CP210xVCPInstaller_x86.exe」*をダブルクリックして、USBドライバーのインストーラーを起動します。
★64ビットOSの場合は「CP210xVCPInstaller_x64.exe」をダブルクリックします。
5. 下の画面が表示されたら、使用許諾契約の内容を確認し、「同意します」を選択して、「次へ(N)>」をクリックします。



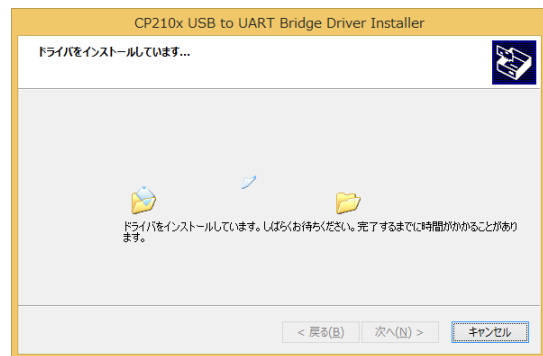
3. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、「はい(Y)」をクリックします。



4. 下の画面が表示されたら、「次へ(N)>」をクリックします。



6. インストールを開始すると、下記の画面が表示されます。



7. 下の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。



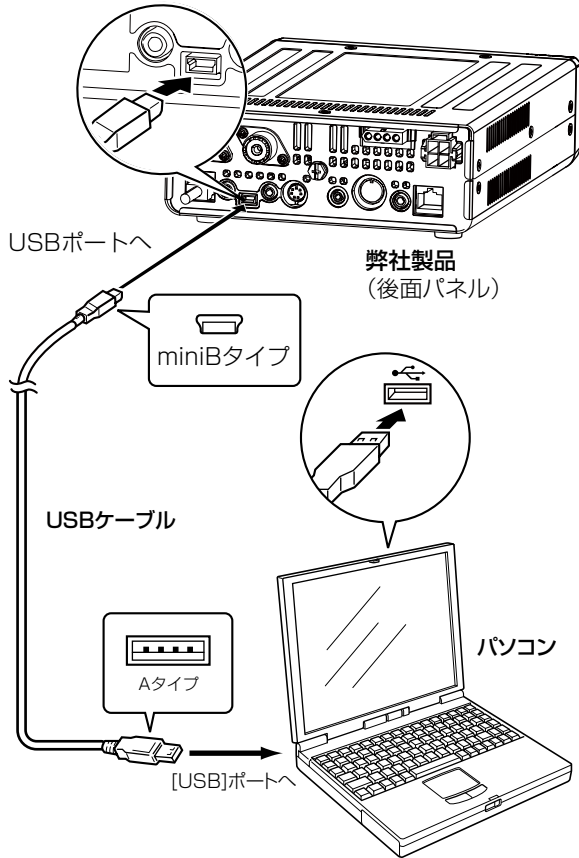
(次のページへ)

3. USBドライバーをインストールする

Windows 8.1の場合(つづき)

8. パソコンと弊社製品をUSBケーブルで接続し、弊社製品の電源を入れます。

※USBケーブルのプラグは弊社製品側とパソコン側で形状が異なりますので、形状と差し込み方向にご注意ください。



9. タスクバーにアイコンが表示され、自動的にインストールを開始します。

● USBオーディオドライバーも自動的にインストールされます。



10. タスクバーからアイコンが消えたら、インストール完了です。

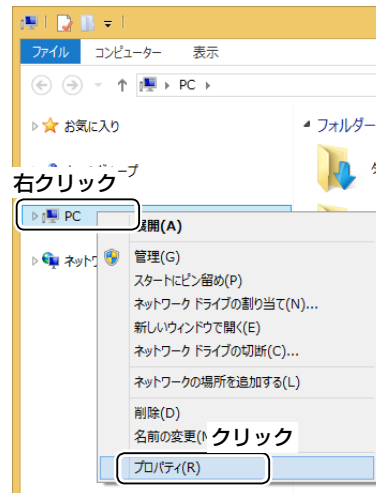
※ ご使用のパソコンによっては、再起動の確認画面が表示されますので、画面の指示にしたがって操作してください。

弊社製品をパソコンに接続した状態で、USBドライバーが正常にインストールされていることを確認します。

11. タスクバーのフォルダーアイコンをクリックします。



12. 下図のように、「PC」を右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ(R)」をクリックします。

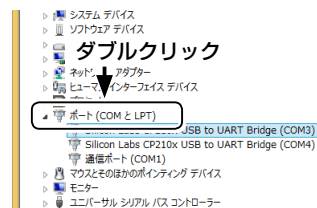


13. 「デバイス マネージャー」をクリックします。



14. 「デバイス マネージャー」画面の「ポート(COMとLPT)」項目をダブルクリックします。

● 下図のように表示されていれば、USBドライバーは正常にインストールされています。



上図の「Silicon Labs CP210x USB to UART Bridge (COM3)」は、COMポート番号の表示例です。

※ COMポート番号は、パソコンの環境によって異なります。

※ COMポートを複数搭載する弊社製品の場合は、複数のCOMポート番号が表示されます。

※ 「デバイス マネージャー」画面で「!」や「×」マークが表示されている場合は、USBドライバーをアンインストール後、再インストールしてください。

4. ご参考に

パソコンと弊社製品をUSBケーブルで接続すると、CI-Vコマンドによりパソコンから弊社製品をコントロールできます。弊社製品はUSB-シリアル変換機能を搭載していますので、パソコンからCOMポートとして認識され、既存のCI-V制御ソフトウェアをそのまま使用できます。

USBポートとREMOTEジャックのCI-Vバスラインは、弊社製品内部で接続されており、同時使用(トランシーブもそれぞれから出力)もできますので、弊社製CI-V対応機器(無線機/リニアアンプ(IC-PW1)など)を接続した運用にも対応しています。

4-1 COMポート番号の変更について

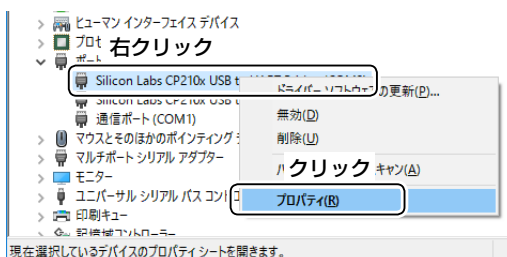
COMポート番号を変更するときは、パソコンにUSBドライバーがインストールされた状態で、弊社製品を接続してから電源を入れてください。

Windows 10の場合

1. <スタート>を右クリックし、表示されたメニューの[デバイスマネージャー(M)]をクリックします。

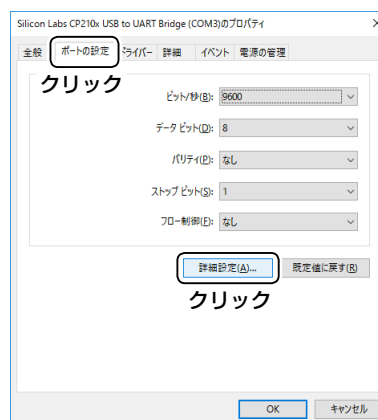


2. 下図のように、USBドライバー名を右クリックし、表示されたメニューの[プロパティ(R)]をクリックします。

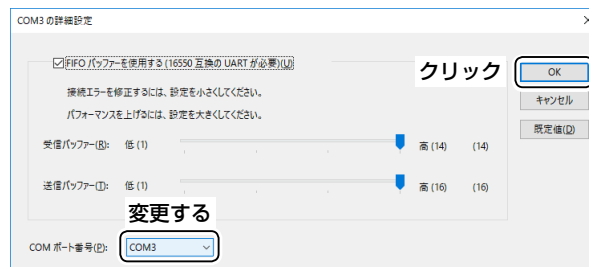


※ COMポートを複数搭載する弊社製品の場合は、複数のCOMポート番号が表示されます。

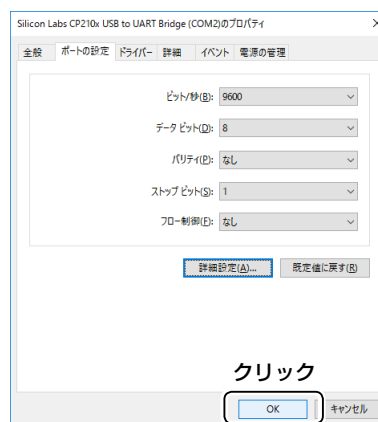
3. [ポートの設定]タブをクリックして、<詳細設定(A)...>をクリックします。



4. 必要に応じてCOMポート番号を変更して、<OK>をクリックします。



5. <OK>をクリックして、画面を閉じます。



4. ご参考に

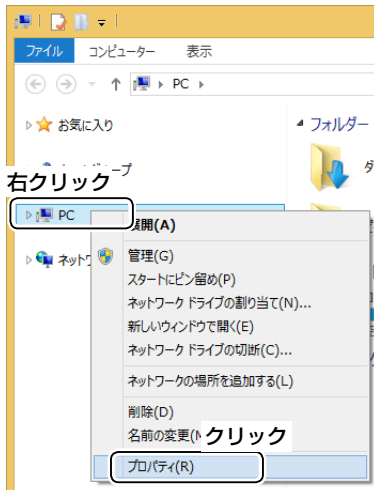
4-1 COMポート番号の変更について(つづき)

Windows 8.1の場合

1. タスクバーのフォルダーアイコンをクリックします。



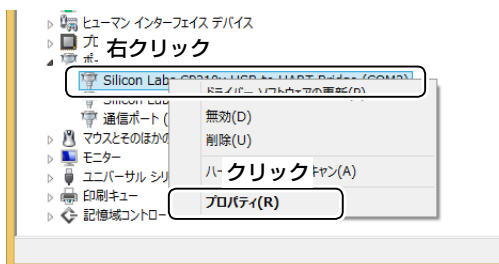
2. 下図のように、「PC」を右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ(R)」をクリックします。



3. 「デバイス マネージャー」をクリックします。

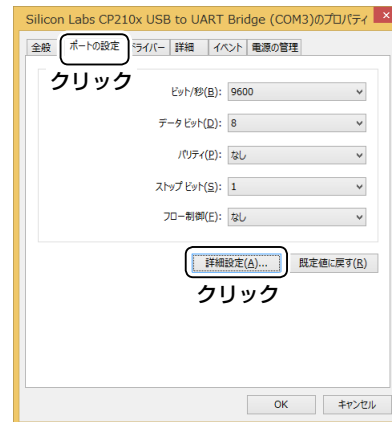


4. 下図のように、USBドライバー名を右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ(R)」をクリックします。

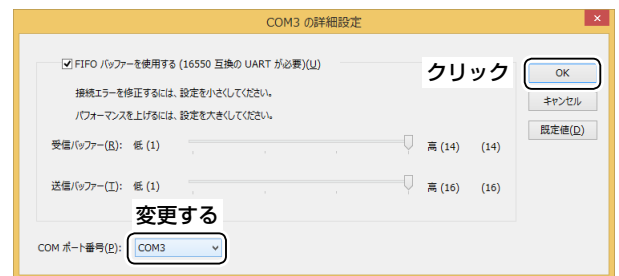


※ COMポートを複数搭載する弊社製品の場合は、複数のCOMポート番号が表示されます。

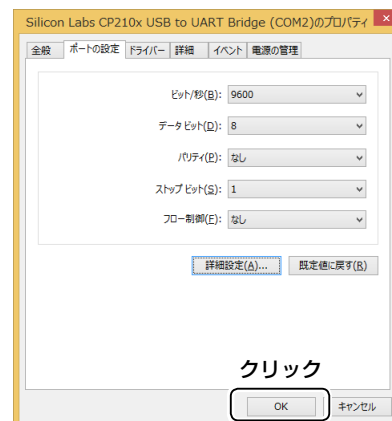
5. 「ポートの設定」タブをクリックして、「詳細設定(A)...」をクリックします。



6. 必要に応じてCOMポート番号を変更して、「OK」をクリックします。



7. 「OK」をクリックして、画面を閉じます。



4. ご参考に

4-2 USBドライバーのアンインストールについて

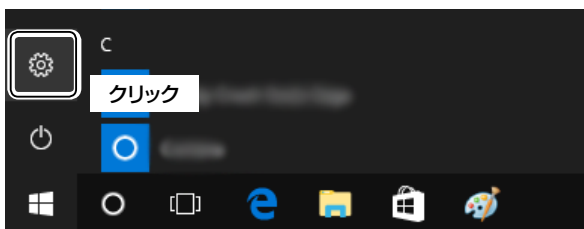
USBドライバーをアンインストールする手順について、説明します。

Windows 10の場合

1. <スタート>(ロゴボタン)をクリックします。



2. 設定アイコンをクリックします。



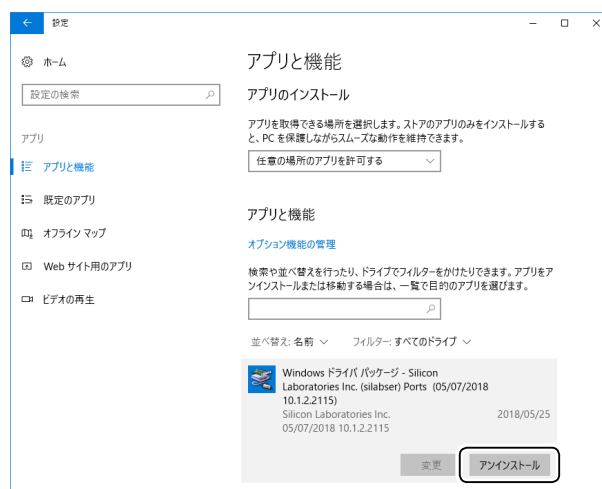
3. [アプリ]をクリックします。



4. [Windows ドライバ パッケージ - Silicon Laboratories Inc. (silabenm) Ports (05/07/2018 10.1.2.2115)]をクリックします。



5. [アンインストール]をクリックします。



6. 画面の指示にしたがって操作します。

4. ご参考に

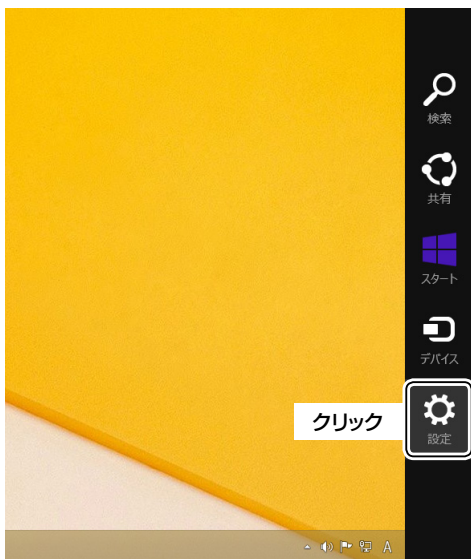
4-2 USBドライバーのアンインストールについて(つづき)

Windows 8.1の場合

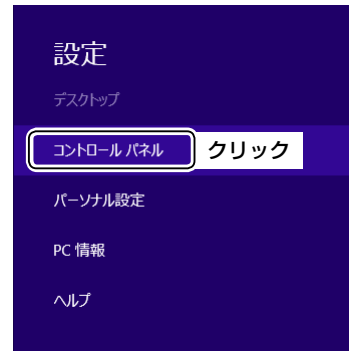
1. デスクトップの右下にマウスポインターを移動します。
 - デスクトップの右側からチャームが出てきます。



2. 設定チャームをクリックします。



3. [コントロールパネル]をクリックします。



4. [プログラムのアンインストール]をクリックします。



5. [Windows ドライバ パッケージ - Silicon Laboratories Inc (silabem) Ports (09/27/2017 6.7.5.1893)]をダブルクリックします。



6. 画面の指示にしたがって操作します。

4-3 オーディオについて (Windows標準ソフトウェアなど)

弊社製無線機にパソコンから変調入力するためには、弊社製無線機側の変調入力コネクタの設定を「USBポート」にする必要があります。弊社製無線機のセットモード、またはCI-Vシステム(コマンド)での変調入力コネクタの設定については、ご使用の弊社製無線機に付属する取扱説明書をご覧ください。

また、下記のような操作をされる場合は、ご使用のソフトウェアに付属する取扱説明書をご覧ください。

- パソコンに接続したスピーカーで受信音をモニターする
- パソコンに接続したマイクからの音声をそのまま変調入力として使用する

登録商標/著作権について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windowsは、マイクロソフト企業グループの商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。

本書の内容の一部、または全部を無断で複製/転用することは、禁止されています。